




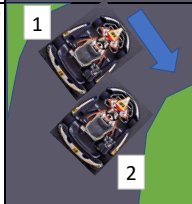

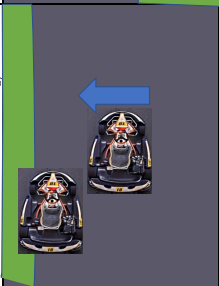



反則行為	解説	図解	ペナルティ判断
R01 フラッグ無視	<p>コースオフィシャルや競技委員から提示された旗に従わないことをフラッグ無視とします。フラッグ無視これは、旗の種類、従わなかった理由、利益を得たか否かにかかわらず適用されます。</p> <p>一般的な違反は以下の通りです。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、黄旗区間(黄旗同士、または黄旗からトラブル車両まで)での前車追い越しや減速せずに追い越しをかける行為。 2、オレンジポール旗、黒旗を無視してレースを続ける。 3、青旗振動に対してラインを譲らない。 4、白黒旗の掲示を受けても、その警告行為を直さない。 5、その他 <p>※旗によってはドライバーサインを必ず出さなくてはなりません。</p>		<p>ジャッジ</p> <p>旗無視:注意または警告</p> <p>旗の提示を無視しレースを継続した場合:失格</p> <p>公式練習中の違反に対しては成績に0.25~1秒加算 黄旗無視での追い越しは状況に応じて秒加算や1周減算または3~10ポジションダウン</p>
R02 白黒旗	<ol style="list-style-type: none"> 1、ローリング隊列を乱すような行為には積極的に白黒旗が掲示されます。その対象者はスタート後の白黒旗と累積になることはありませんが、スタート後に白黒旗を受けるような行為を2回繰り返した場合、黒旗が掲示され、競技長の元に出頭し、確認後に競技最定となります。 2、危険な行為、事故を招くような行為には積極的に白黒旗が掲示されます。再度その行為が繰り返された場合、白黒旗が累積2回となり黒旗が掲示され対象者は競技長の元へ出頭し確認後に競技裁定となります。 		<p>ジャッジ</p> <p>白黒旗は1回目は警告</p> <p>同一ヒート累積2回目はヒート失格の場合あり。ただしスタートを切る前の累積はカウントしない。</p>
R03 チェッカー旗 及び ダブルチェッカー	<ol style="list-style-type: none"> 1、チェッカーを受けた車両が安全なスピードまで落とさない場合や前車を追い越した場合 2、チェッカーを受けた後レース終了にもかかわらず、再度ゴールラインを通過しチェッカーを2回受けた場合 3、チェッカーの後減速せずにスピニングやコースアウトをしてレースの進行を遅らせた場合 		<p>ジャッジ</p> <p>嚴重注意or1~10秒加算orヒート失格</p>
R04 車両違反 及び 服装義務違反	<p>車両レギュレーションに定められた全ての部品を装備していなかった場合を車両違反とします。レース前、中、後など発生する時期は問いません。同様に利益が有るか無いかも問いません。</p> <p>例 1 重量不足、2車両規定違反の部品、燃料等、ドライバーの安全義務違反、</p> <p>オレンジポール旗によってレースを終えた場合、その他</p>		<p>ジャッジ</p> <p>違反は基本ヒート失格</p> <p>安全装備義務違反は成績に1~8秒加算、または1~10ポジションダウン</p>
R05 ローリング隊列違反 及び ヒートニング	<p>ローリング隊列のスピードを著しく見出す行為や、ローリング中の隊列を守れない走行、他車と接触しそうな激しいヒートニング行為やブッシング等によって競技の進行を遅延させた場合。先頭の2台は隊列を守り、スピードを整える義務があります。</p> <p>注) 練習走行やタイムトライアル、イエローコーション中も対象です。</p>		<p>ジャッジ</p> <p>軽度→警告や白黒旗掲示</p> <p>悪質な場合→赤旗後に最後列へのポジションダウンまたはポジションダウンor秒加算</p>
R06 スタート隊列違反 及び スタートディレイの赤旗起因	<p>スタート前のローリング中、単なるドライバーの運転ミスや車両トラブルによって協議を継続できないような原因を発生させ赤旗によってスタートを遅延させた場合その対象ドライバーは再スタートの際最後列へ下がるものとします。</p> <p>また対象ドライバーが複数いた場合のスタート順は協議の上決定します。</p>		<p>ジャッジ</p> <p>軽度→警告や白黒旗掲示</p> <p>赤旗起因車両は最後列へ移動し再スタート</p>
R07 ポジション復帰禁止 エリアでの復帰	<p>ローリング中にポジション復帰エリアに入ってから2番のカートのようにローリング中のカートを追い抜き、自分のポジションに復帰した場合。</p> <p>当コースの場合通常復帰禁止エリアは最終コースより一つ手前のコーナーを指します。</p> <p>※ドライバーマナーとして元のポジションに戻る場合ははっきり手を上げて他車にアピールし安全に復帰することを心がけてください。強引に入り込み隊列を大きく乱したり事故を招いた場合危険行為と判断されます。またポジションを開けない行為はペナルティの対象とします。</p> <p>注) 前方のカートが車両トラブルで加速できないと判断した場合その車両を抜いてもペナルティにはなりません。</p>		<p>ジャッジ</p> <p>悪質な場合や他の違反行為と重複した場合→ヒート失格または成績に1~10秒加算または3~10ポジションダウン</p>
R08 ジャンプスタート	<p>以下の場合ジャンプスタートとみなします</p> <p>スタートが切られる直前に1番の車がアクセルを大きく踏み込み1番と2番のカートの間に1台分以上間隔が空くような行為の場合</p> <p>リタイヤ等によって前方のカートがない場合空席グリッドが確保されずグリッドが前方につめられている場合</p> <p>スタートをする前に自発的にスタートポジションを上げた場合。</p> <p>※1番が元に戻った場合やスタートが切られなかった場合ジャンプスタートとはみなしません。</p>		<p>ジャッジ</p> <p>軽度→警告や白黒旗掲示</p> <p>または成績に1~10秒加算</p> <p>または3~10ポジションダウン</p>
R09 ショートカット	<p>2番のカートの様にコースから完全に外れて走行距離が短くなった場合から再びコースに復帰することをショートカットとします。</p> <p>ペナルティの判断</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、2番のカートが順位を上げるかその周回のタイムが明らかに逃がった場合 1番のカートまたはその他のカートが2番が復帰することで被害を被った場合 1番のカートまたはその他のカートが2番のカートが復帰することで順位を下げたりリタイヤした場合 <p>※停止しているカートやトラブルで失速したカートとの接触を避ける場合はこの限りではありません。</p>		<p>ジャッジ</p> <p>軽度→警告や白黒旗掲示</p> <p>悪質な場合や他の違反行為と重複した場合→ヒート失格</p> <p>または成績に1~10秒加算</p> <p>または3~10ポジションダウン</p>
R10 ジグザグ行為 及び レーンチェンジ行為	<p>1番のカートの様に直線部分でカートの幅以上に左右に蛇行することをジグザグ行為とします。</p> <p>2番のカートから、1番のカートが離れている場合や2番のカートが追い抜くことが出来たとしても適用されます。</p> <p>特徴的な違反は以下のものです</p> <ol style="list-style-type: none"> 1、後方にあるカートの位置を目視で確認し、わざと走行ラインをずらしジグザグ走行によって抜かれないようにする行為 2、レース中のコーナー進入時や立ち上がり、直線で意図的に走行レーンを変え、後方のカート進路を妨害する走行を一般的にレーンチェンジと言い、レース中の蛇行走行をジグザグと言います。呼び方としては、悪質なブロック走行と呼ぶ場合もあります 		<p>ジャッジ</p> <p>軽度→警告や白黒旗掲示</p> <p>悪質な場合や他の違反行為と重複した場合→ヒート失格</p> <p>または成績に1~10秒加算</p> <p>または3~10ポジションダウン</p>
R11 カッティン コーナーリング時の 進路妨害	<p>1番のカートが2番のカートの進路を妨害するようにコーナー内側に進路を変更することをカッティンとします。</p> <p>これは双方のカートが接触したか否かは関係ありません。</p> <p>2番のカートが1番のカートの少なくとも1/3以上(2番の前輪が1番の後輪より前)の位置にいた場合に判断されます。</p> <p>ペナルティ判断</p> <ol style="list-style-type: none"> 1番のカートがカッティンの行為をした場合 2番のカートが順位を落とすか、またはリタイヤした場合 2番のカートがダメージを受け同一ラップ中に順位を落とすかリタイヤした場合 <p>※1番のカートが2番のカートの走行ラインを残し走行する場合はカッティンと判断されません。</p>		<p>ジャッジ</p> <p>軽度→警告や白黒旗掲示</p> <p>悪質な場合や他の違反行為と重複した場合→ヒート失格</p> <p>または成績に1~10秒加算</p> <p>または3~10ポジションダウン</p>

<p>R12 エッジイン 無理な突っ込み</p>	<p>2番のカートが十分な隙間がないのに、1番のkartの内側に入っていくことをエッジインとします。 例:スタート時の混雑からの無理やりなライン取り、強引な追抜きの場合など。または適正な減速をする様子がない行為 2番のkartの多くの部分が1番のkartのイン側にいる場合、または2番のkartが接触を回避するために部分的にコース外にいる場合は問題ありません。 ペナルティの判断 2番のkartがエッジインの行為をした場合 2番のkartが順位を上げた場合 1番のkartが順位を落とすかまたはリタイアした場合 1番のkartがダメージを受け、同一ラップ中に順位を落とすかリタイアした場合等</p>		<p>ジャッジ 軽度→警告や白黒旗掲示 悪質な場合や他の違反行為と重複した場合→ヒート失格 または成績に1-10秒加算 または3-10ポジションダウン</p>
<p>R13 プッシュアウト 幅寄せ</p>	<p>1番のkartがラインを変更して2番のkartを完全に、または部分的にコース外に追いやることをプッシュアウトおよび幅寄せとします。 これは双方のkartが接触したか否かとは関係ありません。 2番のkartが1番のkartの少なくとも1/3以上(2番の前輪が1番の後輪より前)の位置にいた場合に判断されます。 ペナルティの判断 1番のkartがプッシュアウトの行為をした場合 1番のkartが順位を上げたとき 2番のkartが順位を落とすか、またはリタイアした場合 2番のkartがダメージを受け同一ラップ中に順位を落とすかリタイアした場合 1番のkartが危険行為と判断された場合 ※1番のkartが2番のkartの走行ライン(車体1台分が基準)を残し走行する場合はプッシュアウトと判断されません。</p>		<p>ジャッジ 軽度→警告や白黒旗掲示 悪質な場合や他の違反行為と重複した場合→ヒート失格 または成績に1-10秒加算 または3-10ポジションダウン</p>
<p>R14 プッシング 後方からの接触</p>	<p>2番のkartのフロントが1番のkartのリア部分に接触することをプッシングとします。また、ストレート走行中やコーナリング中に前車を押し出す行為にも同様とします。 下記「ペナルティの判断」を考慮した結果、2番のkartが利益を得ない場合いでも危険行為と判断された場合はペナルティの対象となります。 <対象となりにやすいエリア> コーナーへの進入区間/旋回区間などの後方からの接触が危険なエリア ペナルティの判断 2番のkartがプッシングの行為をした場合 2番のkartが順位を上げた場合 1番のkartが順位を落とすかまたはリタイアした場合 1番のkartがダメージを受け同一ラップ中に順位を落とすかリタイアした場合 2番のkartが危険行為と判断された場合 ※1番のkartが失速などによって起因した後部からの接触はプッシングと判断しない場合があります。</p>		<p>ジャッジ 軽度→警告や白黒旗掲示 悪質な場合や他の違反行為と重複した場合→ヒート失格 または成績に1-10秒加算 または3-10ポジションダウン</p>
<p>R15 危険行為</p>	<p>記項目を危険行為とします。 1.減速をせず、無理な進入速度で多重クラッシュを招く行為 2.走行ラインを残さず、危険なブロックによって相手をつぶす行為 3.コース上に停止してしまい、その後の対処に関してコースオフィシャルの指示に従わない場合 4.停止後にコース復帰する場合、後続車がいるにも関わらずドライバースサインも出さずに後続車通過前に再スタートした場合 5.事故停止カートやコースアウトしたkartを、放置し障害物とさせる行為 6.コース上から競技中にコースを横断したり、他者に物を投げける行為 7.コースを逆走り事故を招く行為</p>		<p>ジャッジ 軽度→警告や白黒旗掲示 悪質な場合や他の違反行為と重複した場合→ヒート失格 または成績に1-10秒加算 または3-10ポジションダウン</p>
<p>R16 ピットエリア違反行為 及び ピットロード違反行為</p>	<p>下記項目をピットエリア、ピットロードでの違反行為とします。 1.ピットエリアに入るため、ピットロードを走行中に減速しなかった場合ピットロード徐行違反と判断されます 2.ピットエリアに向かったが、エンジン停止をせずにコースに復帰した場合ピットスルー危険行為と判断されます 3.指定ピットエリア外で作業したり、危険物を持ち込んだり、競技委員の注意を無視した行為、サインエリア外でのドライバー合図など、多くの場合がピットエリア違反行為と判断されます</p>		<p>ジャッジ 軽度→警告や白黒旗掲示 悪質な場合や他の違反行為と重複した場合→ヒート失格 または成績に1-10秒加算 または3-10ポジションダウン</p>
<p>R17 ダミーグリッド</p>	<p>1.ダミーグリッドに入ったあと、工具を用いた車両整備を行った場合 2.指定した時間内に、ダミーグリッドに入らなかった場合 3.本コース上でスタートを待つ間、工具を用いた車両整備を行った場合 4.赤旗中断後、競技委員から指示が出る前に、工具を用いた車両整備を行った場合、ケミカルを使用したり給油を行った場合 5.レース終了後、検査を受ける前に不良箇所を修正した場合</p>		<p>ジャッジ 軽度→警告や白黒旗掲示 悪質な場合や他の違反行為と重複した場合→ヒート失格 または成績に1-10秒加算 または3-10ポジションダウン</p>
<p>R18 その他違反行為</p>	<p>1.公式練習に参加する意思がなかった場合、当該競技除外とします。 2.競技長に申告せず無断で計測装置やエンジンを変更した場合 3.ピット、パドックで火器を扱ったり喫煙した場合 4.ドライバースプリングに参加しなかった場合 5.レース本規則や追加公式規則に関する事項を守らなかった場合</p>		<p>ジャッジ 軽度→警告や白黒旗掲示 悪質な場合や他の違反行為と重複した場合→ヒート失格 または成績に1-10秒加算 または3-10ポジションダウン</p>
<p>R19 ドライバーモラル</p>	<p>1.ドライバースサインを出さない場合 2.競技役員、コース委員、オフィシャルの指示を無視した場合 3.走行中に競技相手を挑発したり威嚇する行為 他人への言葉による脅しや侮辱、暴力行為をした場合 4.競技裁定や運営に対して理由も聞かず競技委員に怒鳴り込んできたり暴言を吐くドライバーやエントラント行為 競技規則を読まず、理解せず、競技委員にクレームを入れる行為 工具やケミカルを持って走行した場合</p>		<p>ジャッジ 軽度→警告や白黒旗掲示 悪質な場合や他の違反行為と重複した場合→ヒート失格 または成績に1-10秒加算 または3-10ポジションダウン</p>
<p>R20 走路妨害</p>	<p>公式練習やタイムトライアル中自分の位置どりのため走行ライン上でドライバースサインを出さずに減速や加速行為を繰り返す走行をし後方からの衝突を招く行為に対して審議されます。 すでにタイムトライアル走行に入っているkartの走路妨害に当たる走行は厳しく審議されます。</p>		<p>軽度→警告や白黒旗掲示 悪質な場合や他の違反行為と重複した場合→ヒート失格 または成績に1-10秒加算 または3-10ポジションダウン</p>

◎ レース中に使用される旗 ◎



黄

静止…前方にてトラブルあり。現場を通過するまで追い越し禁止。
振動…前方にてトラブル有り。スピードを充分落として走行すること。追い越し禁止。



青

静止…後方より早い車両が接近中。注意!
振動…後続にに速い車両が接近中。
後続車に進路を譲る



黒

禁止事項違反（全責参照）に対するペナルティ。
（自ピットに戻り30秒ピットストップ）



黒/白

黒旗提示の最終警告



赤

事故などの発生でレース中断。
全車徐行し、競技長の指示に従う。



緑

前に合図した危険の解除。（事故車・故障車の回収後の再スタート等）



オレンジボール

車両トラブルに対するピットイン命令。



白旗

スタートの合図



チェッカー

レース終了の合図